

コウナゴ調査情報 (No.3)

= コウナゴの来遊は低水準 =

平成 31 年 3 月 18 日(月) に、調査船「いばらき丸」によりコウナゴ分布状況調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

大津・川尻沖の水深 10, 20, 30m 地点各 3 地点 (右図参照) において、ポンゴネットによる曳網調査及び海洋観測を行いました (水温は下表参照)。

【海況】

航走中および調査地点での表面水温は 13~14℃ 台でした (右図)。また調査海域の潮流は、0.1~0.4 ノットの出潮 (東向きの潮) 傾向でした。

【調査結果】

調査の結果、採集されたコウナゴは 1 尾のみ (大津沖, 全長 6.56mm) で (下表), 来遊状況は低水準と考えられます。また、川尻定線ではマイワシシラスが採集されました。曳網調査および海洋観測結果から、茨城沖の海況は黒潮からの暖水の影響が強く、コウナゴが来遊しにくい状況であると考えられます。

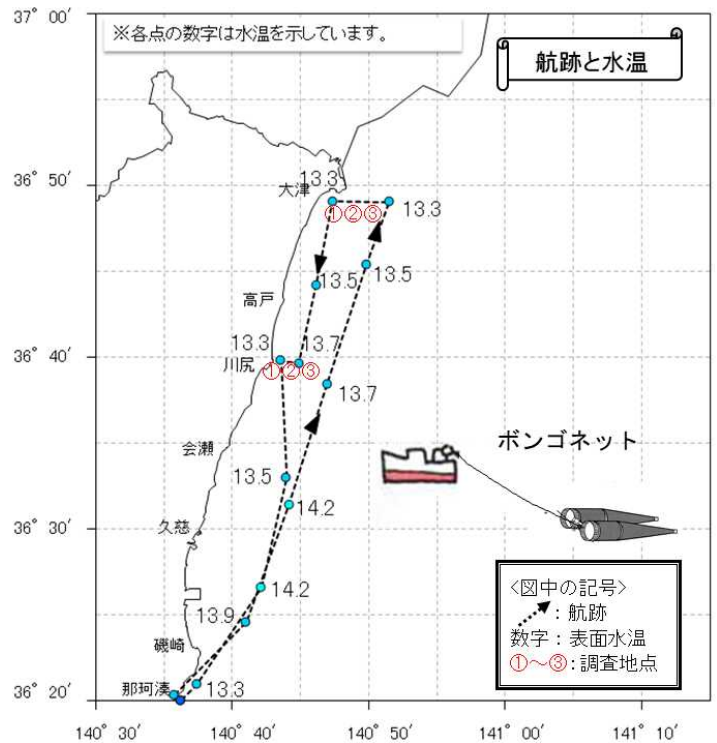


図 調査地点および航跡図
 (那珂湊~大津漁港前)

表 調査点別の水温及び採捕尾数

調査地点	水深 (m)	表面水温 (°C)	底層水温 (°C)	緯度	経度	コウナゴ採捕尾数	
						今回 H31.3.18	昨年同期 H30.3.26
大津-①	16	13.4	13.0	36° 49'	140° 47'	0	0
大津-②	26	13.4	12.9	36° 49'	140° 50'	0	0
大津-③	37	13.3	12.6	36° 49'	140° 51'	1	0
川尻-①	12	13.3	12.6	36° 40'	140° 43'	0	0
川尻-②	25	13.5	12.9	36° 40'	140° 44'	0	1
川尻-③	30	13.7	13.3	36° 40'	140° 45'	0	0

(担当 回遊性資源部 029-262-4172)